

「移動」を「エコ」にスマートムーブ編

春に向けてだんだんと暖くなるこの季節は、お出かけの機会も増えるはず。しかし、日本のCO₂排出量は、下のグラフのように「運輸部門」が第2位です。そこで今回のエコのわは、お出かけの「移動手段」をエコな方法に変える「スマートムーブ」を特集しました。地球に優しい移動手段で、春のお出かけをより楽しみましょう。

ゼロカーボンシティ

「2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを旨と表明した都市」のことです。豊島区も2021年2月に表明しました。



エコのわBOOK Vol.14

エコや環境を意識して暮らす「きっかけ」をくれる一冊をご紹介します。

「地球をまもるってどんなこと？小学生のわたしたちにできること」

作：ジョージYハリソン、絵：たかしまてつを
監修：日本科学未来館（遠藤幸子・池辺 靖） KADOKAWA



「みんなで行動すればより良い世界にできる」というメッセージを込めて10歳の少年が書いた絵本です。世界をよくするために私たちができる12のことや専門家のお話がわかりやすく書かれています。大人から子供まで幅広い年代の方に読んでいただける一冊です。豊島区の図書館で借りることができます。

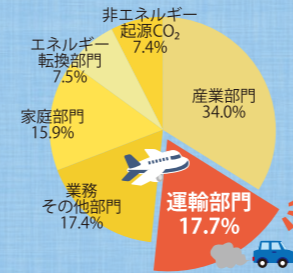
スマートムーブ

環境省では、CO₂排出の少ない移動にチャレンジしてもらうため、「移動」を「エコ」にを合言葉に、エコで賢い移動方法を選択するライフスタイルを「smart move(スマートムーブ)」と名付け、様々な取組を推奨しています。

3つのメリット

- 環境にいい
- カラダにいい
- 快適・便利

「移動」を「エコ」に。
smart move



CO₂の部門別排出量(2020年度)
出典：2020年度温室効果ガス排出量概要(環境省)

公共交通機関を使おう



右のグラフは1人が1km移動するときのCO₂排出量です。通勤や通学だけでなく、旅行など長距離の移動のときも公共交通機関を上手に利用してお出かけしてみましょう。

マイカー	130g
航空	98g
バス	57g
鉄道	17g

出典：国土交通省輸送量あたりの二酸化炭素の排出量(旅客)(2019年度)

お出かけのときは忘れずに



外出先で使えるエコなアイテムを持参しましょう。マイバックやマイボトルのほか、マイ箸/マイコトラリーなどがあればコンビニでプラスチックスプーン・フォークを受け取らず、プラスチック削減につながります。

家を出る前に電気を消すのも忘れずに！

地域のシェアリングサービスを活用しよう



コミュニティサイクル



好きな貸出拠点で乗り降りができる、自転車のシェアシステム。

カーシェアリング



近隣の人と同じ車をシェアしたり、登録者同士で車をシェアするシステム。

そのほか移動以外のエコなシェアリングサービスも多数普及しはじめています。積極的に利用してみましょう。

自動車の利用を工夫しよう



エコドライブは簡単にはじめられます。

- 不要な荷物はおろそう
- タイヤの空気圧を適正値に
- 発進するときはふんわりアクセル
- ムダなアイドリングはやめよう
- 減速時は早めにアクセルを離そう



徒歩や自転車を併せて使おう



徒歩や自転車はCO₂を排出しません。究極の『エコ』です。渋滞の起こりやすい都市中心街や最寄り駅までの移動、乗換の駅間の移動などに活用してみましょう。積極的に利用することで健康にもつながります。

エコカーに乗り換えることも賢い手段

補助金も要チェック！

エコカーはCO₂を削減できるだけでなく、エネルギー消費を抑えてランニングコストを節約でき、経済的です。

電気自動車(EV)

ガソリンを使わず電気で走ります。走行騒音が出ず静かです。

ハイブリッド車(HV)

ガソリンと電気両方を使い分けて走ります。ガソリンを節約し、排出ガスも少ないです。

燃料電池自動車(FCV)

水素と空気中の酸素で電気を作り走ります。この場合、排出されるのは水のみです。

プラグインハイブリッド車(PHV)

コンセントから充電できるハイブリッド車です。手軽に充電ができ、EVとしての走行割合を増やすことができます。

アイカサ

アプリから簡単に利用できる傘のシェアリングサービスです。利用することでビニール傘の使い捨てを防ぎ、ごみの削減に繋がります。お出かけ先での急な雨に、ぜひ利用してみましょう。



ベビカル

予約制のベビーカーのシェアリングサービスです。小さなお子様と一緒に車での移動が多くなってしまいがちですが、駅でベビーカーを借りれば電車でのお出かけもよくなります。

